

2014年10月25日発行

「地域の未来のために わたしたちができること」—市民活動・NPO月間2014

NPO法が施行された12月を「市民活動・NPO月間」として、より多くの県民の皆さまに市民活動・NPOを知っていただき、三重県での市民活動・NPOがさらに活発になるよう、三重県内でさまざまなイベントやキャンペーンを実施します。

お問い合わせ先：みえ市民活動ボランティアセンター

http://www.mienpo.net/center/home/jigyuu/data/2014/201412npo_chirashi.pdf

*** 桑名員弁地域での協力企画 ***

<p>11月24日(月・祝)13:00~18:00 桑名員弁地域</p> <p>市民活動応援☆きらきら基金 第四回助成事業</p> <p>内容 いただいたご寄付で、桑名員弁地域の身近な市民活動団体に、少額ですが「団体」と「パートナー事業」各10件程度の助成をします。</p> <p>場所 東員町保健福祉センター (員弁郡東員町大字山田1600)</p> <p>問合せ 特定非営利活動法人 みえきた市民活動センター TEL:0594-27-2700 FAX:0594-27-2733 メール: miekita@mie-kita.gr.jp</p>	<p>12月3日(水)15:00~16:30 桑名</p> <p>市民活動講座—市民活動の仲間を増やす方法を考えるワークショップ</p> <p>内容 「人とつながる」について、自分の団体を思い浮かべて文字にし、発表・意見交換して「人とつながる取り組み」を考えます。</p> <p>場所 桑名市役所北庁舎 桑名市市民活動センター2階 (桑名市中央町2丁目37番地)</p> <p>問合せ 桑名市市民活動センター TEL:0594-24-1184 FAX:0594-24-1735 メール: kuwana-sksc@tuba.ocn.ne.jp</p>
<p>12月7日(日)13:30~16:00 いなべ</p> <p>ボランティアのつどい</p> <p>内容 市内のボランティア団体の交流会、今回3回目(年1回)、顔の見えるつながりをつくり絆を深めます。今回は、新崎国広氏(大阪教育大学)の講演と交流会。市内の団体60~70人程度が参加します。</p> <p>場所 員弁老人福祉センター2階 (いなべ市員弁町笠田新田111番地)</p> <p>問合せ いなべ市社会福祉協議会 TEL:0594-72-7788 FAX:0594-72-3147 いなべ市市民活動センター TEL:0594-74-5806 FAX:0594-74-5834</p>	<p>12月15日(月)15:00~16:30 桑名</p> <p>ボランティア講座—ボランティア団体紹介パンフレットづくりワークショップ</p> <p>内容 「自分たちはどういう団体なのか」を、自分の団体を思い浮かべワークシートに記入し、自分の団体のパンフレットをつくります。</p> <p>場所 桑名市総合福祉会館(桑名市常盤町51)</p> <p>問合せ 桑名市社会福祉協議会 TEL:0594-22-8218 FAX:0594-23-5079 メール: kshakyo@jasmine.ocn.ne.jp</p>

市民活動・NPO月間2014 記念イベント「協創シンポジウム」

日時 2014年12月19日(金) 13:00~15:30

(交流会 16:00~17:00)

会場 アスト津4階 アストホール(三重県津市羽所町700)

内容 コーヒー寄付金贈呈式、トークセッション、交流会、他

基調講演「地域活性化策としてのワークライフバランス~市民の三面性~」

内閣府少子化危機突破タスクフォース政策推進チームリーダー 渥美由喜氏

主催 三重県、特定非営利活動法人 みえNPOネットワークセンター



市民活動応援☆きらきら基金では市民活動応援のための「ご寄付」を、募集中です

市民活動応援☆きらきら基金では、まちの市民活動団体を応援する「助成の原資」のご寄附を募っています。応援してみようという方は、「助成事業当日(11/24 東員町保健福祉センター)へ寄附投票においていただく」か、「お近くの募金箱にご寄附いただく」か、「下記口座に寄附金をお振り込み」ください。



振込先口座名
市民活動応援☆きらきら基金
口座番号 ゆうちょ銀行
00800-8-198866

この事業の主催者のひとつである「みえきた市民活動センター」は、三重県より公益認定を受けている認定特定非営利活動法人です。直接口座に振り込んだ寄附金では、3000円を超える金額の半分弱ほどが、寄附の領収証明証をそえて、個人が確定申告することで、所得税納税額の一定の範囲で還付されます。

🌸 きらきら基金の、これまでの市民活動の応援

きらきら基金では、これまでいただいた皆様からのご寄附を、桑名員弁地域の48の団体と3つの協働事業に助成させていただきました。ありがとうございました。皆様の地域の市民活動への応援に、心より感謝します。



- ★ きらきら基金へのこれまでのご寄付の合計 (2011.10~2014.5)
332口、991,655円 (募金箱は1口として計算しました)
- ★ これまでの助成総額は、908,100円 (差額は、今回11/24の助成事業に繰り越しました)
17団体 3事業 398,900円 (2014.2.22/120名参加・寄付投票80口)
20団体 合計 320,800円 (2013.3.9/140名参加・寄付投票98口)
13団体 合計 188,400円 (2012.6.16/72名参加・寄付投票67口)
- ★ 今回の助成事業にむけて、カエル・こぶたの募金箱は50個、ご設置いただきました。
ありがとうございます。

🌸 これまでの団体助成先 (順不同敬称省略)

子ども関連9団体 子ども応援ネットワークinくわな/CAPみえ 桑名グループ/(お母さんの会) あいうえお/桑名アレルギーっ子集まれ!/エンパワメントみえ/(特活)MCサポートセンターみっくみえ/(特活)いなべこども活動支援センター/(特活)くわな子どもネット/子育てボランティアトライアングル

高齢者関連6団体 いなべ市在宅介護者家族の会「だいふくの会」/認知症予防ボランティアかのん/NPO福祉ネット どんぐり/地域の茶の間 ひまわり/桑名傾聴ボランティア みみずく/大安町南金井地域サロン”宮美会”

環境関連6団体 (特活)多度自然育成の会／はぎフラワーサークル／つちっこの会／環境学習サークル
みえ 桑名グループ／いなべおもちゃ病院／(特活)生ごみリサイクル思考の会

まちづくり関連6団体 東員町ふらわあ〜びれっじ運営協議会／ぼちぼち会／北勢線の魅力を探る会／
ミナトモカフェ／みずほのおかげ市場／東員花卉くらぶ

福祉関連9団体 福祉の店わくわく／子(ね)の会／東員町障がい児者親の会／東員点訳友の会／知的
障害児・者の生活を充実させる会 あおむしの会／桑員バリアフリーの会／(特活)よすが／(特活)みのり
福祉会／のぞみの里

文化関連6団体 あげきっ子民謡保存会／いなべ市レクリエーション協会／桑名の千羽鶴を広める会／
ふるさといなべ市の語り部の会／劇団員弁川／笹尾民踊クラブ

人権関連2団体 稀少難病の会／更生保護女性会

安心安全関連2団体 防災ネットとういん／あかりプロジェクト桑名

応援・つながり2団体 桑名女性ネットワーク／市民活動応援☆きらきら基金運営委員会

❁ これまでのパートナー事業助成先

☆ 参加型ゲーム「防災スゴロク」等活用事業

防災ネットとういん／いなべ防災ボランティアの会

☆ 放浪の合唱作曲家 弓削田健介氏講演会

(お母さんの会)あいうえお／エフ・フィールド

☆ みずほのおかげ市場からねじり橋、めがね橋を含む周辺案内

みずほのおかげ市場／ふるさといなべ市の語り部の会



きらきら☆らじお (インターネットラジオ) 生放送中!

毎月第一水曜日 11:00~12:30

毎回2組のゲストに市民活動の魅力・このまちの魅力について語っていただきます。

放送を聞くには? 投稿するには?

みえきた市民活動センターホームページ

検索



みえきた

ITラジオ みんな元気!!
こちら市民活動応援局です

*スマートフォンで、放送を聞くには、インターネットで「ユーストリーム無料アプリ」と検索して、アプリをダウンロードすれば、放送を聞くことができます。

ブログ みんな元気!!こちら市民活動応援局です <http://blog.canpan.info/miekita/>

Ustream <http://www.ustream.tv/channel/みんな元気-こちら市民活動応援局です>

こちらのアドレスからもお聴きいただけます <http://bit.ly/tKvSNI>

郷土史家 西羽晃氏の歴史寄稿

幕末・維新の桑名藩シリーズ 41

その後の松平定敬

幕末・維新の桑名藩シリーズ38で述べましたが、前桑名藩主の松平定敬は明治2（1869）年8月27日から東京の津藩邸で謹慎生活をしました。明治4年3月15日に東京の桑名藩邸に定敬は移され、同年4月7日に桑名に戻ってきました。実に7年ぶりの帰郷です。その後は桑名で謹慎生活を送りました。同年5月から「晴山」の号で呼ばれました。

定敬は明治5年1月6日に恩赦で罪を許され、自由の身となりました。2月21日に初姫と結婚しました。初姫は定敬の前の桑名藩主・松平定猷の長女です。定敬は初姫と結婚を前提として婿養子にきた人です。まだ幼かったし、幕末維新の動乱期で結婚に至っていませんでした。正式に結婚した時は定敬は27歳、初姫は16歳になっていました。旧藩主家は東京に住むことを義務付けられましたので、2月29日に定敬は四日市港から蒸気船に乗って東京向かいました。その時に同行したのは、初姫、妾、付添人でした（「豊秋雑筆」）。正室の他に側室がいたようです。

東京大学史料編纂所所蔵の「松平定綱家譜」によりますと、定敬の息子に喜雄がいます。喜雄の母は「家女」とあり、名前が書いてありません。彼女が側室だったのでしょうか。定敬と正室の初姫との間に2男正雄、3男敏雄が来ています（松平初子墓碑銘）が、いずれも夭折したようです。上記とは別の側室（別所儀兵衛の娘）が生んだ和雄が4男であり、後に定晴となって松平家を継いでいます。和雄（定晴）は明治16年生まれですが、先の喜雄が長男だったのかもしれない。

話を戻します。明治5年定敬は上京して間もなくの3月14日、華族の籍を離れて、平民の籍に入りたいとの願いを政府に提出しましたが、認められませんでした。同年11月には私費でもってヨーロッパへ旅行しています。旅行の具体的な内容は判りません。明治9年11月11日に従五位に授けられています。その後は死亡直前に従二位を授けられています。歴代の桑名藩主では最高の位です。

明治20年12月に旧桑名城内に「戊辰殉難招魂碑」が建てられました。文章を定敬が選びましたが、「桑名の武士も人民も節を守って、忠義を尽くした」との意味のことが書いてあります。薩摩・長州の欺瞞に満ちた戊辰戦争への痛烈な批判が込められているのです。

明治27年1月24日に日光東照宮の宮司に就任しています。兄の松平容保も日光東照宮の宮司を勤めていたので、兄弟とも徳川家を守る立場を貫いたのです。健康がすぐれず、3年足らずで宮司を退任して、以後は東京で住んだようです。明治41年7月21日病気で亡くなりました。享年63歳でした。2日後に東京染井墓地に葬られました。正室の初姫は先に明治34年2月3日に亡くなっており、やはり染井墓地に葬られています。

- 参考文献 「松平定敬家記」（国立公文書館所蔵）
「公文録」（国立公文書館所蔵）
「桑名藩御触留」（西尾市立岩瀬文庫所蔵）
「豊秋雑筆」（鎮国守国神社所蔵）
「松平定綱家譜」（東京大学史料編纂所所蔵）
「松平定敬墓碑銘」「松平初子墓碑銘」（染井墓地）
『昭和新修 華族家系大成 下巻』（霞会館 1984年）
『海外渡航者総覧』（国立教育会編 1992年）
『松平定敬のすべて』（新人物往来社編 1998年）
西羽晃「維新の桑名藩を導いた女性—珠光院貞姫—」
（『桑名市博物館紀要』第6号 2006年）

